

講演会

# 読みに障がいのある



# 一人ひとりの子どもと本をつなぐ

一点訳・音訳・拡大・マルチメディア・リライト

読書が苦手な子どもたちの中には、読むことに困難を持つ子が多く含まれています。読みを困難にしている障がいの様子は十人十色で、一人ひとりの子どもに応じた本を用意することはとても大切なことです。

様々な条件にあった本をていねいに媒体変換して、対応している学校図書館があります。点字、音声、拡大、マルチメディア・デジター、リライトなどの媒体変換を通じて、子ども一人ひとりにあった本を製作し提供しています。また、タブレット型端末（iPad など）やパソコンなどの機器も用いて、先進的な活動も行っています。「すべての子どもたちに読書の喜びを」をめざして一人ひとりの読みの困難な子どもたちに長年向き合ってきた成果ともいえるでしょう。

媒体変換がどのようなものか、どう製作するのか、どのような読書環境作りが必要なのかなど、実際の資料を交えながら紹介していただきます。

日時： 平成 27 年 7 月 6 日(月) 10 時～12 時（開場 9 時半）

会場： 大阪市立中央図書館 5階 大会議室

講師： 石井みどり 氏（元横浜市立盲特別支援学校図書館司書）

（講師のプロフィールは裏面をごらんください）

参加費無料・申込み不要 当日先着順 200 名



問い合わせ先：06-6539-3304

（大阪市立中央図書館 障がい者サービス担当）

主催 NPO 法人 弱視の子どもたちに絵本を

<http://www.wanpakubunko.com/npo>

メール：[wanpaku.jyakushi@gmail.com](mailto:wanpaku.jyakushi@gmail.com)

共催 大阪市立中央図書館

<http://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

\*\* 裏面もごらんください \*\*



## 石井みどり氏 プロフィール

横浜市立盲特別支援学校の図書館司書として勤めながら、日本図書館協会障害者サービス委員会関東小委員会委員として、障害のある児童生徒の読書環境整備に尽力した。退職後も、長年勤めた同校でボランティアとして活動を続けている。日本国際児童図書評議会会員として東北の子どもたちの読書支援を行うなど、精力的に子どもの読書支援活動に携わっている。点字付さわる絵本の出版協力も行っている。

著書：『バリアフリーの本2 はじめての点字』偕成社

共著：『一人ひとりの読書を支える学校図書館』編集工房

協力：点字付さわる本「ぐりとぐら」福音館書店、同「さわるめいろ」小学館  
同「ノantanじどうしゃぶつぶ〜」偕成社 他



## 大阪市立中央図書館

〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2

電話 06-6539-3304 (障がい者サービス担当)

### ○開館時間

月曜日～金曜日(第1・第3木曜日は休館)9時15分～20時30分  
土曜日・日曜日・祝休日 9時15分～17時

### ○休館日

毎月第1・3木曜日(国民の祝日と休日にあたる場合は開館)  
蔵書点検期間  
年末年始

地下鉄千日前線・長堀鶴見緑地線 西長堀駅下車 7号出口すぐ

